

# 図書館だより



2022年3月号  
☆ミステリが好きな人に  
『みんなのふこう  
業崎は今夜も眠れない』若竹七海  
ポプラ文庫  
『カササギ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『ヨルガオ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『のつぼのサラ』  
すばる舎  
『熊野灘もう一つの古道』  
桑野淳一 彩流社  
『狸の腹鼓』  
宇江敏勝 新宿書房  
☆ことばを知りたい人に  
『気持ちは表すことばの辞典』  
ナツメ社  
☆映画『ドライブ・マイ・カー』の原作本  
『女のいない男たち』村上春樹  
文春文庫

## 新着図書情報

☆リクエストにおこたえして

『マンガ認知症』  
ニコルソン  
ちくま新書

『絵でみる介護』  
川口よね子ほか  
医学評論社

『ドキュメント』  
湊かなえ  
KADOKA

『むかしむかしあ  
るところにやっ  
ぱり死体があり  
ました。』  
青柳碧人 双葉社

『笑撃 オレンジ  
のいじめ絶滅計画』  
泉聡&田中哲也  
ビジネス社

昨年11月の芸  
術鑑賞に来ていた  
だいた漫才コンビ  
「オレンジ」の本  
です。中学生の頃

『やっぱり食べ  
に行こう。』  
原田マハ  
毎日文庫

『3ステップ式パー  
ソン・センター  
ド・ケアでよく  
わかる認知症看  
護のきほん』  
鈴木みずえ  
池田書店

『認知症のある  
患者さんのア  
セスメントと  
ケア』  
六角僚子  
ナツメ社

『アシガール  
(15冊)』  
森本梢子 集英社  
『エレジーは流れ  
ない』  
三浦しをん  
双葉社

※今年の  
芥川賞受賞作  
『フラックボックス』  
砂川文次  
講談社

※今年の  
直木賞受賞作  
『塞王の楯』  
今村翔吾  
集英社

『小さな手』  
金原瑞人編  
岩波少年文庫  
『国王の受難』  
茅田砂胡  
中央公論新社

『ロシア怪談集』  
沼野充義  
河出文庫  
『桜風堂夢ものがたり』  
村山早紀  
P H P 研究所

『あれは子ども  
のための歌』  
明神しじま  
東京創元社

『みんなのふこう  
業崎は今夜も眠れない』若竹七海  
ポプラ文庫  
『カササギ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『ヨルガオ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『のつぼのサラ』  
すばる舎  
『熊野灘もう一つの古道』  
桑野淳一 彩流社  
『狸の腹鼓』  
宇江敏勝 新宿書房  
☆ことばを知りたい人に  
『気持ちは表すことばの辞典』  
ナツメ社  
☆映画『ドライブ・マイ・カー』の原作本  
『女のいない男たち』村上春樹  
文春文庫

『みんなのふこう  
業崎は今夜も眠れない』若竹七海  
ポプラ文庫  
『カササギ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『ヨルガオ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『のつぼのサラ』  
すばる舎  
『熊野灘もう一つの古道』  
桑野淳一 彩流社  
『狸の腹鼓』  
宇江敏勝 新宿書房  
☆ことばを知りたい人に  
『気持ちは表すことばの辞典』  
ナツメ社  
☆映画『ドライブ・マイ・カー』の原作本  
『女のいない男たち』村上春樹  
文春文庫

『みんなのふこう  
業崎は今夜も眠れない』若竹七海  
ポプラ文庫  
『カササギ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『ヨルガオ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『のつぼのサラ』  
すばる舎  
『熊野灘もう一つの古道』  
桑野淳一 彩流社  
『狸の腹鼓』  
宇江敏勝 新宿書房  
☆ことばを知りたい人に  
『気持ちは表すことばの辞典』  
ナツメ社  
☆映画『ドライブ・マイ・カー』の原作本  
『女のいない男たち』村上春樹  
文春文庫

『みんなのふこう  
業崎は今夜も眠れない』若竹七海  
ポプラ文庫  
『カササギ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『ヨルガオ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『のつぼのサラ』  
すばる舎  
『熊野灘もう一つの古道』  
桑野淳一 彩流社  
『狸の腹鼓』  
宇江敏勝 新宿書房  
☆ことばを知りたい人に  
『気持ちは表すことばの辞典』  
ナツメ社  
☆映画『ドライブ・マイ・カー』の原作本  
『女のいない男たち』村上春樹  
文春文庫

『みんなのふこう  
業崎は今夜も眠れない』若竹七海  
ポプラ文庫  
『カササギ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『ヨルガオ殺人事件(上・下)』  
ホロヴィッツ  
創元推理文庫  
『のつぼのサラ』  
すばる舎  
『熊野灘もう一つの古道』  
桑野淳一 彩流社  
『狸の腹鼓』  
宇江敏勝 新宿書房  
☆ことばを知りたい人に  
『気持ちは表すことばの辞典』  
ナツメ社  
☆映画『ドライブ・マイ・カー』の原作本  
『女のいない男たち』村上春樹  
文春文庫

## 図書館のお勧め本

『草原のサラ』  
パトリシア・マクラ克蘭  
徳間書店  
これは「ママ母」の物語です。でもおとぎ話に出てくるような、おそろしいママ母の話ではありません。  
物語の語り手は、アメリカの大草原で、パパと弟ケイレブとからずアンナという少女です。母親はケイレブが生まれた時に亡くなりました。まだおさない子どもたちのため、パパは新聞に花嫁を求める広告を出します。実は作者のおじいさんも奥さんが亡くなったあと、新聞広告で新しい奥さんを見つけました。作者のおかあさんは、新しい母親を大好きになったそうです。結果、サラという女性が家にきます。  
サラはのつぼで、ぶさいくでした(44頁)  
さてどうなるでしょうか？



『かくして彼女  
は妾で語る』  
宮内悠介  
幻冬舎

『トオリヌケケンシ』  
加納朋子  
文春文庫

『草原のサラ』  
パトリシア・マクラ克蘭  
徳間書店

『草原のサラ』  
パトリシア・マクラ克蘭  
徳間書店  
これは「ママ母」の物語です。でもおとぎ話に出てくるような、おそろしいママ母の話ではありません。  
物語の語り手は、アメリカの大草原で、パパと弟ケイレブとからずアンナという少女です。母親はケイレブが生まれた時に亡くなりました。まだおさない子どもたちのため、パパは新聞に花嫁を求める広告を出します。実は作者のおじいさんも奥さんが亡くなったあと、新聞広告で新しい奥さんを見つけました。作者のおかあさんは、新しい母親を大好きになったそうです。結果、サラという女性が家にきます。  
サラはのつぼで、ぶさいくでした(44頁)  
さてどうなるでしょうか？



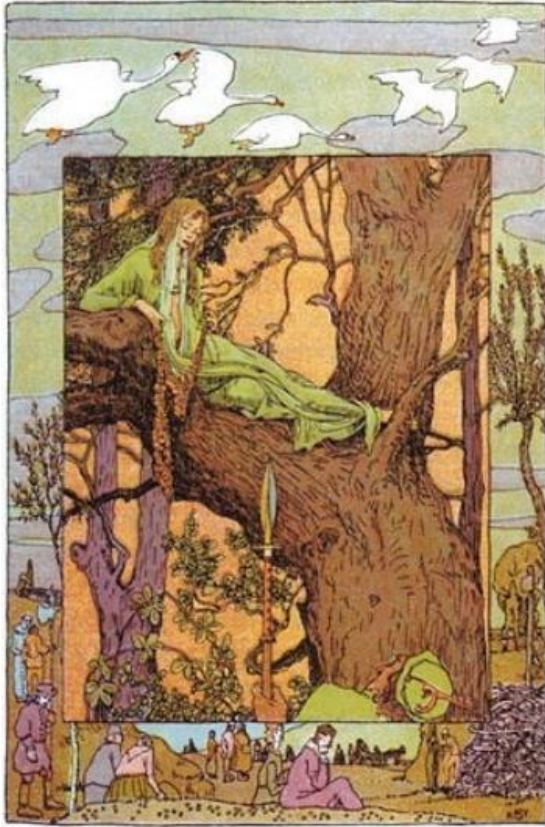
『パニラな毎日』賀十つばさ

幻冬舎

語り手は、五年やってきた洋菓子店を閉店します。おちこむ彼女に、佐渡谷真奈美さんという変わった女性が声をかけ、次の借手が入るまで店を使わせてほしいと頼みます。佐渡谷さんが始めたのは、生徒は一人だけというお菓子教室。語り手も協力するはめになりますが、生徒は何か悩みがある人ばかり。人を幸せにするお菓子教室の、ほのぼのと



ハインリヒ・フォードグラーフ画\*「六羽の白鳥(グリム童話)」の中の一場面



★歴史に興味がある人に

- 『ヨーロッパ史入門』市民革命から現代へ 池上俊一
- 岩波ジュニア新書 『少女たちの戦争』 中央公論新社
- 『平安女子の楽しい！生活』 川村裕子
- 岩波ジュニア新書 『戦地の図書館』 海を越えた一億四千万冊 マニング 創元ライブラリ

☆将来について考えたい人に

- 『親を頼らないで生きるヒント』 家族のことで悩んでいるあなたへ』 コイケジュンコ
- 岩波ジュニア新書 『わたしはゼロ弾きのゴーシュ』 中村哲
- NHK出版 『自分のミライの見つけ方』 児美川孝一郎 旬報社

『未来を切り拓くための5ステップ』

- 加藤崇 新潮社
- 100年無敵の勉強法』 鎌田浩毅 筑摩書房

- 『クレイジーで行こう』 加藤崇 日経BP社
- 『介護福祉士になるには』 渡辺裕美 ぺりかん社

★読む本を探す人に

- 『BOOKMARK』 翻訳者による海外文芸ブックガイド』 金原瑞人 CCCメディアハウス
- ☆そのほか 『極北クレイマー 2008』 海堂尊 講談社文庫
- 『花月暦』 広田千悦子

ハインリヒ・フォードグラーフ画\*「がちょう番の娘(グリム童話)」の中の一場面



図書館のお薦め本

『“グリムおばさん”とよばれて』

シャルロッテ・ルジユモン

こぐま社

サブタイトルは「メルヒエンを語りつづけた日々」。作者は、メルヒエンの語り手として有名になったドイツの女性です。第2次世界大戦の頃に、病院ではたらきながら患者、特に病氣やケガに苦しむ兵士たちにメルヒエンを語り聞かせるうち、メルヒエンが人々の苦しみをやわらげることに気づき、これを職業にすることに決めたそうです(たった一人の弟も熱心な聞き手で、よい助言をしてくれたそうです。が、ロシアで戦死しました)。

